

# M-AUDIO®




# TRIGGER FINGER<sup>PRO</sup>

---

クイックスタート・ガイド

# 安全にお使いいただくために

## この取扱説明書で使用している危険防止のマーク

-  このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。
-  このマークは、適切な電圧で機器を使用しないと、感電の恐れがあるという警告です。
-  このマークは、ご利用の出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

## 製品をご使用の際は、使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。  
液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むそのほかの音楽機器など、熱を生じる機器の近くには、置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに載せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフター・サービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドフォンやスピーカで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。

[ WEB ] <http://numark.co.jp/m-audio/>

**M-AUDIO**® <お問い合わせ>

株式会社ニューマークジャパンコーポレーション

カスタマ・サポート部

〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23

オーク南麻布ビルディング6階

TEL : 03-6277-2231 FAX : 03-6277-0025

## クイックスタート・ガイド

### はじめに

#### 同梱物

- ・ Trigger Finger Pro
- ・ Arsenal ソフトウェア (ダウンロード)
- ・ AIR Drums ソフトウェア (ダウンロード)
- ・ Hybrid 3.0 ソフトウェア (ダウンロード)
- ・ Software Download Card (英文)
- ・ USB ケーブル
- ・ 六角レンチ
- ・ Quickstart Guide (英文)
- ・ User Guide (英文・ダウンロード)
- ・ Safety & Warranty Manual (英文)

#### サポート

Trigger Finger Pro の最新情報につきましては、製品ページをご覧ください。  
<http://numark.co.jp/m-audio/tfp>

また、製品のサポートにつきましては、以下のページをご覧ください。  
<http://numark.co.jp/m-audio/support/>

### セッティング

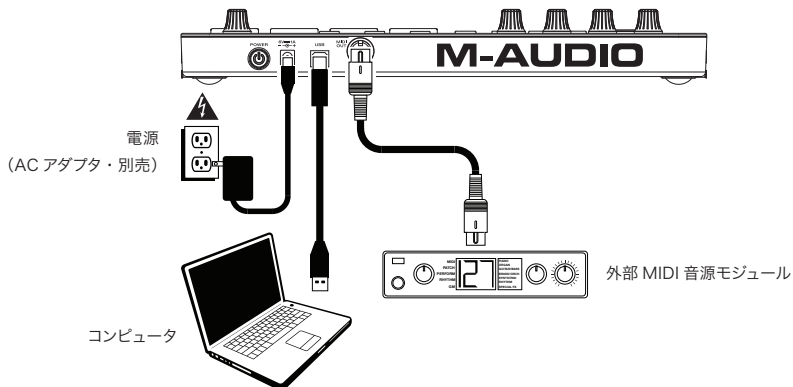
#### 1. ソフトウェアのダウンロードとインストール

付属の Arsenal、AIR Drums、Hybrid 3.0 をダウンロードするには、M-Audio Web サイト (英文) にてユーザ登録と製品登録が必要です。

1. <http://m-audio.com/softwaredownload> (英文) にアクセスし、手順通りユーザ登録と製品登録を行います。
2. 登録完了後に表示されるソフトウェアのダウンロードリンクをクリックし、インストーラをダウンロードします。
3. ダウンロードしたファイルをコンピュータにインストールします。

#### 2. 接続例

Trigger Finger Pro の接続例です。



## 3. ソフトウェアの設定

お持ちの DAW で Trigger Finger Pro を使用するには：

1. Trigger Finger Pro を USB ケーブルでコンピュータと接続します。
2. Trigger Finger Pro の電源を入れます。
3. お持ちの DAW を起動します。
4. DAW の MIDI 設定画面で、Trigger Finger Pro をコントローラとして設定します。Trigger Finger Pro の MIDI ポートは、ポート 1 が通常の MIDI 信号のやり取り、ポート 2 が Mackie Control や HUI デバイスとのやり取り、ポート 3 が付属ソフト Arsenal 専用となっています。
5. Trigger Finger Pro のバリュー・ダイヤルでお使いの DAW 用のプリセットを選択します。  
**重要：**付属の Arsenal と AIR Drums をお使いの場合は、「Arsenal」の名前を含んだプリセット (Preset 01～08) を選ばれることをお勧めします。また、付属の Hybrid をご使用の場合には、スケールの名前のプリセット (A Major や B minor など、Preset 12～25) をお勧めします。スケールのプリセットは、シンセサウンドでメロディを演奏するのに適しています。Arsenal 上で Hybrid を使用する際に、ノブやフェーダなどは、自動的にマッピングされます。

お持ちの DAW で Arsenal を使用するには：

1. 上記の通り、お持ちの DAW で Trigger Finger Pro がコントローラとして設定されていることを確認します。
2. DAW で MIDIトラックを作成し、そのトラックに Arsenal をプラグインとしてアサインします。

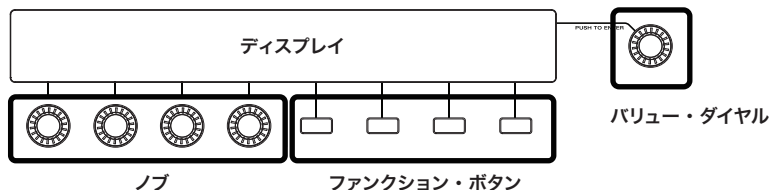
Arsenal で AIR Drums や Hybrid、その他のインストゥルメント・プラグインを使用するには：

1. 上記のように Trigger Finger Pro をコンピュータに接続し、
2. Arsenal を起動し、設定画面でプラグインが含まれるフォルダを指定し、スキャンします。
3. ブラウズ画面の PLUGIN の枠から目的のプラグインを選択します。
4. 画面右上の PRESET の枠から目的のプリセットをクリックして選択します。

## 基本操作

この章では、Trigger Finger Pro の基本操作を簡単に説明します。

## ナビゲーション



Trigger Finger Pro のディスプレイは、現在のモードとオペレーションを表示します。ディスプレイ周辺の操作子を使って、様々なメニューやパラメータにアクセスします。

- ・ **バリュー・ダイヤル**：このダイヤルでプリセットやパラメータ値、セッティングなどを切り替えます。決定するにはこのダイヤルを押します。
- ・ **ファンクション・ボタン**：このボタンを押すことで、ボタンの真上に表示されるコマンドを実行します。
- ・ **ノブ**：ノブを回すことで、真上に表示されるパラメータを変更します。

## モード

パフォーマンス・モードは Trigger Finger Pro の基本モードです。このモードでは、パッドを演奏したり、ノブやフェーダを調整したり、編集を伴わない操作一般が可能です。パフォーマンス・モードでは、パッド (PAD) ボタン、コントロール (CTRL) ボタン、シーケンス (SEQ) ボタンは点灯しません。

- ・ 他のプリセットやシーケンスをロードするには、**パリュール・ダイヤル**を回して選択し、「LOAD」に該当する**ファンクション・ボタン**を押します。パリュール・ダイヤルを押すことで、プリセットを選ぶのかシーケンスを選ぶのかを切り替えます。
- ・ 「PREFS」に該当する**ファンクション・ボタン**を押すと、設定画面に切り替わり、MIDI チャンネルやルーティング、MIDI クロック設定、LED の明るさやパッドの感度など、一般的な設定を行います。



パッド・モードでは、パッドに関する設定を行います。パッド (PAD) ボタンを押すことでこのモードに入り、パッド (PAD) ボタンが点灯し、ディスプレイの左上には「TRIGGER PADS」と表示されます。パッド・モードでは、以下の設定が行えます。

- ・ ROLL モードなどに関連する BPM の設定
- ・ FIXED モードでのベロシティ値
- ・ 各パッドの MIDI ノートナンバ、ベロシティの最小値、最大値
- ・ 各パッドのプレッシュャセンサのアサイン (チャンネル・アフタータッチ、ポリ・アフタータッチ、MIDI CC)
- ・ 各パッドのカラー設定 (パッドを押した時と離れた時)
- ・ Arsenal 用のパッドバンクと自由にアサイン可能な MIDI パッドバンクの切り替え
- ・ その他、パッドに関連するパラメータの設定



コントロール・モードでは、ノブやフェーダ、ボタンについての設定を行います。コントロール (CTRL) ボタンを押すことでこのモードに入り、コントロール (CTRL) ボタンが点灯し、ディスプレイの左上にはページによって「KNOBS」「FADERS」「BUTTONS」「ADVANCED」などと表示されます。コントロール・モードでは、以下の設定が行えます。

- ・ ノブやフェーダ、ボタンの MIDI CC ナンバおよび送信される最小値、最大値
- ・ ボタンの挙動タイプの設定 (Momentary、Toggle、Single Press)
- ・ 各ボタンのカラー設定 (ボタンを押した時と離れた時)
- ・ ノブやフェーダ、ボタンと接続されているソフトウェアとの通信プロトコルの設定 (MIDI、Mackie Control、HUI、もしくは Arsenal)
- ・ その他、ノブやフェーダ、ボタン (トランスポート・ボタンや DAW コントロール・ボタン含む) に関連するパラメータの設定



シーケンス・モードでは、シーケンスについての設定を行います。シーケンス (SEQ) ボタンを押すことでこのモードに入り、シーケンス (SEQ) ボタンが点灯し、ディスプレイの左上には「SEQUENCE」と表示されます。シーケンス・モードでは、以下の設定が行えます。

- ・ 新しいシーケンスの選択
- ・ シーケンスのステップ数と小節数の設定
- ・ シーケンスの各ステップにおけるパッドのベロシティ値の編集
- ・ パッドを押すことで、そのパッドがどのステップに入力されているかの確認
- ・ シーケンスのステップの入力
- ・ シーケンスのステップの消去
- ・ シーケンス全体の消去
- ・ シーケンスの無効化 (トランスポート・ボタンは、シーケンスではなく接続されている DAW と通信します)

# M-AUDIO

## SELECT

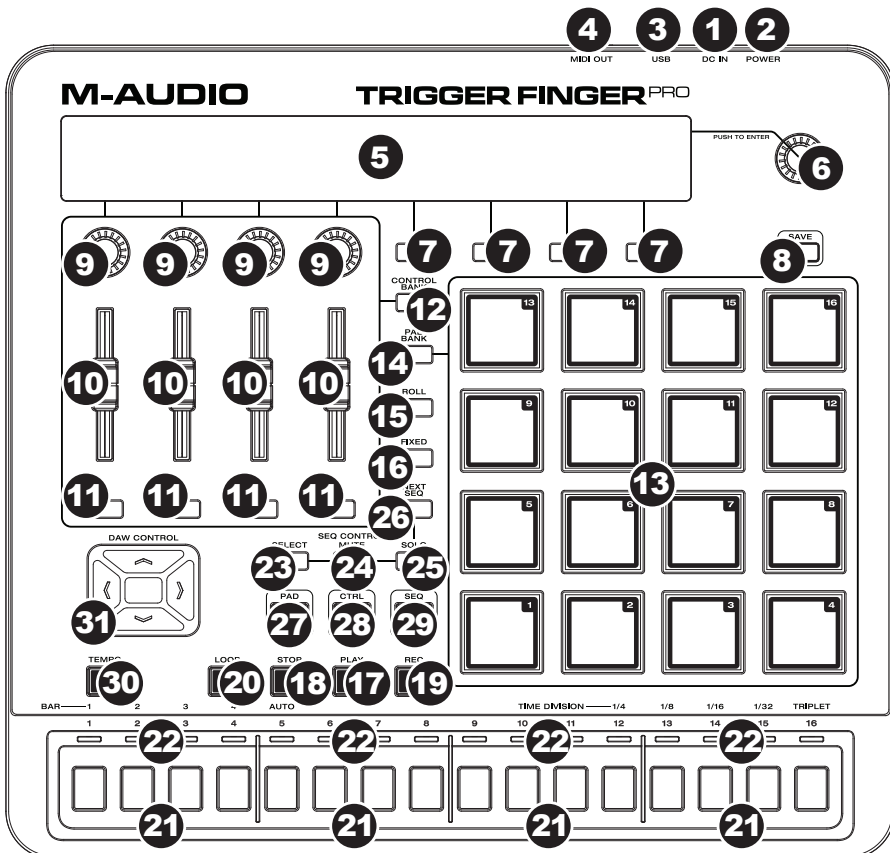


セレクト・モードでは、ステップ・スイッチで現在のシーケンスの状態の確認や編集を行います。セレクト (SELECT) ボタンを押し続けることでこのモードに入り、セレクト (SELECT) ボタンが点灯し、ディスプレイには「SELECT MODE」と表示されます。セレクト・モードでは、以下の設定が行えます。

- ・ パッドを押してからセレクト (SELECT) ボタンを離すと、現在のシーケンスでの、そのパッドのステップのオン・オフの状況をステップ・スイッチに表示
- ・ (ステップ・スイッチ 1~4 で) ステップ・スイッチに表示させる小節を指定 (ステップ・スイッチ 5 「AUTO」で現在演奏している小節を表示)
- ・ (ステップ・スイッチ 7~8 で) 選択したパッドのステップのコピー、ペースト
- ・ (ステップ・スイッチ 9 で) 選択したパッドのステップを次の小節に複製
- ・ (ステップ・スイッチ 12~16 で) シーケンスや ROLL モードの TIME DIVISION (音符分割) の設定

**重要:** TIME DIVISION (音符分割) の設定は、シーケンスの再生と ROLL モードのどちらにも影響します。

## 各部の機能



1. **AC アダプタ端子**：コンピュータと接続せずに、直接外部 MIDI デバイスと接続して使用される場合は別途 AC アダプタ (6V DC、1A、センタ+) が必要です。
2. **電源スイッチ**：Trigger Finger Pro 本体の電源をオン・オフします。
3. **USB 端子**：標準的な USB ケーブルでコンピュータの USB 端子と接続します。1 本の USB ケーブルで、電源の供給と MIDI 信号の送受信を行います。
4. **MIDI 出力端子**：標準的な 5 ピンの MIDI ケーブルで、シンセサイザやドラムマシンなどの外部 MIDI デバイスの MIDI 入力端子と接続します。
5. **ディスプレイ**：Trigger Finger Pro のメニューやパラメータを表示します。
6. **パリュウ・ダイヤル**：プリセットやパラメータなどを変更します。このダイヤルを押すことで「Enter」ボタンと同じ役目になります。
7. **ファンクション・ボタン**：このボタンを押すことで、ディスプレイに表示されているコマンドを実行します。
8. **SAVE**：このボタンを押すことで、プリセットやシーケンス、設定（またはそのすべて）を保存します。また、2~3 秒押しただまにする、すべてのセッティングを保存します。
9. **ノブ**：これらのノブを回すことで、接続されているソフトウェアや外部 MIDI デバイスに MIDI コントロール・チェンジ情報を送信します。
10. **フェーダ**：これらのフェーダを使用して、接続されているソフトウェアや外部 MIDI デバイスに MIDI コントロール・チェンジ情報を送信します。
11. **アサインブル・ボタン**：これらのボタンを使用して、接続されているソフトウェアや外部 MIDI デバイスに MIDI コントロール・チェンジ情報を送信します。これらのボタンの挙動は、Momentary、Toggle、Single Press の中から切り替え可能です。
12. **CONTROL BANK**：このボタンを押すことで、**ノブやフェーダ、ボタンの操作子のバンクを切り替えます**。現在選ばれているバンクはディスプレイに表示されます (BANKS CTRL : A~D)。ノブやフェーダ、ボタンをそれぞれ別のバンクに設定することはできません。
13. **パッド**：これらのパッドで、ソフトウェアや外部 MIDI デバイスのサンプルをトリガします。ベロシティとプレッシャーに対応しています。
14. **PAD BANK**：このボタンを押すことで、パッドのバンクを切り替えます。現在選ばれているバンクはディスプレイに表示されます (BANKS PAD : A~D)。また、このボタンを押しながら特定のパッドを押すことで、以下の機能にアクセスできます。
  - ・ **パッド 1~4** で、**パッドバンク A~D** の切り替えが可能です。
  - ・ **パッド 9~12** で、現在のシーケンスにおいて、**パッドバンク A~D** のミュートのオン・オフが切り替えられます。挙動はモーメンタリですので、押し続けている間だけ機能します。
  - ・ **パッド 13~16** で、現在のシーケンスにおいて、**パッドバンク A~D** のミュートのオン・オフが切り替えられます。挙動はトグルですので、一度押すとオンになりもう一度押すとオフになります。
15. **ROLL**：このボタンを押すことで、ROLL モードがオンになります。オンの状態でパッドを押し続けると、設定されている TIME DIVISION (音符分割) に従って音がリピート (ロール) されます。
16. **FIXED**：このボタンを押すことで、FIXED モードがオンになります。パッドを叩く強さにかかわらず、設定したベロシティ値固定で演奏されます。
17. **PLAY**：このボタンを押すことで、Trigger Finger Pro のシーケンスや接続している DAW の再生が始まります。
18. **STOP**：このボタンを押すことで、Trigger Finger Pro のシーケンスや接続している DAW の再生が停止します。
19. **RECORD (REC)**：このボタンを押すことで、Trigger Finger Pro のシーケンスの録音待機状態になります。
20. **LOOP**：このボタンを押すことで、LOOP 機能がオンになります。シーケンスの現在の小節を繰り返し再生します。
21. **ステップ・スイッチ**：シーケンスが再生されている時、このスイッチの点灯によりパッドイベントの状態を表示します。1 秒間押し続けることで、「タイ」イベントを入力できます (ひとつ前のステップを伸ばす「タイ」の役割になります)。「タイ」イベントは、半点灯 (薄く点灯) で表示されます。
22. **ステップ・インジケータ**：シーケンスが再生されている時、パフォーマンス・モードにおいて、緑の LED で現在再生されている小節を、水色の LED で現在選択されている小節を、青の LED で現在再生されているステップを、それぞれ表示します。

# M-AUDIO

- SELECT** : このボタンを押し続けることで、セレクト・モードに入ります。手を離すとセレクト・モードから抜けます。
- MUTE** : このボタンを押すことで、パッド・ミュート・モードのオン・オフを切り替えます。このモードで任意のパッド（複数選択可能）を押すことにより、そのパッドのミュートのオン・オフを設定します。また、このモードで、三つ目の**ファンクション・ボタン**（UN-MUTE ALL）を押すと、すべてのパッドのミュートを解除できます。
- SOLO** : このボタンを押すことで、パッド・ソロ・モードに入ります。このモードで任意のパッド（複数選択可能）を押すことにより、そのパッドのソロのオン・オフを設定します。また、このモードで、三つ目の**ファンクション・ボタン**（UN-SOLO ALL）を押すと、すべてのパッドのソロを解除できます。
- NEXT SEQUENCE (NEXT SEQ)** : このボタンを押すことで、ネクスト・シーケンス・モードに入り、次に再生させるシーケンスと同じ番号のパッドを叩くことで、次々とシーケンスを連続再生できます。また**ファンクション・ボタン**で、シーケンスの再生モード（Loop/One-Shot）や次のシーケンスへの移行のポイント、テンポなどを設定できます。
- パッド (PAD) ボタン** : このボタンを押すことで、パッド・モードに入ります。このモードでは、パッドに関連する設定を行います。
- コントロール (CTRL) ボタン** : このボタンを押すことで、コントロール・モードに入ります。ノブやフェーダ、アサインナブル・ボタンの各設定を行います。
- シーケンス (SEQ) ボタン** : このボタンを押すことで、シーケンス・モードに入ります。シーケンサにおける各設定を行います。
- TEMPO** : このボタンを何度か押すことで、テンポ（BPM）を調整できます。
- DAW CONTROL** : 接続している DAW にメッセージを送ります。Mackie Control か HUI かプロトコルを選択できます。

## 付録

### 技術仕様

ディスプレイ :	モノクロ LCD、68 x 4 文字
パッド :	16 パッド (4 x 4)、ベロシティ&プレッシャ対応、カラーアサイン可能な RGB バックライト、4 バンク
アサインナブル・ノブ :	4 エンコーダ (360°)、4 バンク
アサインナブル・フェーダ :	4 フェーダ (60mm)、4 バンク
アサインナブル・ボタン :	4 ボタン (RGB バックライト)、4 バンク
ステップ・スイッチ :	16 ボタン (上部に 16LED インジケータ)
入出力 :	1 USB 端子、1 標準 5 ピン MIDI 端子
電源 :	USB パスパワー、AC アダプタ (別売・6V DC、1A、センタ+)
サイズ (W x D x H) :	約 337 x 308 x 70mm
重量 :	約 1.95kg

### 商標およびライセンス

M-Audio と AIR Music Technology は inMusic Brands, Inc., の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。

Mac と OS X は Apple Inc., の商標またはサービス・マークであり、米国およびその他の国々で登録されています。

Mackie Control と HUI は LOUD Technologies Inc. の商標または登録商標です。

Windows は、米国およびその他の国々において、Microsoft Corporation の登録商標です。

その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。



# M-AUDIO®

---

[numark.co.jp/m-audio](http://numark.co.jp/m-audio)